

マルチメディアキーボード取扱説明書

SKB-112SLMM



対応機種

各社DOS/Vパソコン(ただし、PS/2キーボードポートを持つ機種)
DIN5pinキーボードポートの機種に接続する場合には、別途変換アダプタが必要です。

対応OS

WindowsXP・2000・Me・98SE・98・95・NT4.0
Windows98・95・NT4.0ではACPIキーをサポートしていません。(WindowsXP・2000・Me・98SEがサポート)
Windows95ではマルチメディアキー機能は使えません。

最初に
ご確認
ください。

セ
ッ
ト
内
容

日本語112キーボード	1台
専用ソフトウェア(CD-ROM)	1枚
ハンドレスト	1台
取扱説明書兼保証書(本書)	1部

ご使用前にこのマニュアルをよくお読みください。また、お手元に置き、いつでも確認できる様にしておいてください。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがございます。
本誌に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

サンワサプライ株式会社

TS545997-001

2001.11

はじめに

このたびは、マルチメディアキーボード「SKB-112SLMM」をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
本製品は、WindowsのACPIに対応したキーを装備している日本語キーボードです。(標準キーの配列は、106日本語キーボードに準拠しています。)

本製品をご使用になる前に必ずこのマニュアルをよくお読みください。

本書の内容を許可なく転載することは禁じられています。
本書の内容についてのご質問やお気づきの点がございましたら、お買い求めの販売店または弊社までご連絡ください。
本書の内容については予告なしに変更することがございます。
本書に記載しているソフトウェアの画面やアイコンなどは実際のものとは異なることがあります。

⚠ 取り扱い上のご注意

本製品は電気で作動しておりますので、発火する危険があります。万一煙が出たり変なにおいがしたりした場合は、本製品及び接続しているコンピュータや機器の電源を切り、お買い上げの販売店又は、弊社までご連絡ください。
雷がなっている時に、本製品やケーブルに触れないでください。

落雷により感電する恐れがあります。
本製品のカバーを開けたり、分解したりしないでください。
故障や感電の原因となることがあります。
濡れた手で本製品やケーブルに触らないでください。

本製品がパソコンに接続されている時には、感電する恐れがあります。
本製品内部に液体、金属などの異物が入らないようにしてください。
感電や火災、故障の原因となることがあります。
本製品に強い振動や衝撃を与えないでください。

故障・破損などの原因となることがあります。
本製品を水分や湿気の多い場所、直射日光の当たる場所、ほこりや湯煙などの多い場所、車中や暖房器具のそばなどの高温となる場所に設置したり、保管したりしないでください。

故障・感電などの原因となることがあります。
本製品を重ねて設置したり、本製品の上に重いものを置いたりしないでください。
火災や故障の原因となることがあります。
本製品は不安定な場所に設置したり、保管したりしないでください。

落下により故障・破損の原因となることがあります。
本製品や他の機器のケーブルを抜き差しする時には、必ずコネクタ部分を持ち無理な力を加えないでください。
故障・破損などの原因となることがあります。

本製品のケーブルや接続する機器のケーブルは、家具で踏んだり、扉ではさんだりしないでください。またこれらのケーブルを引っ張ったり折り曲げたりしないでください。
火災や故障の原因となることがあります。

本製品を使用中に発生したデータやプログラムの消失についての保証はいたしかねます。
定期的にバックアップを取るなどの対策をあらかじめ行ってください。
本製品のお手入れをする場合には、ベンジンやシンナーなどの揮発性有機溶剤が含まれているものは使用しないでください。

塗装を痛めたり、故障の原因になることがあります。乾いた柔らかい布で乾拭きしてください。
本製品は医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器などの人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器やシステムなどへの組み込みや使用は意図されておりません。これらの用途に本製品を使用され、人身事故、社会的障害などが生じても弊社はいかなる責任も負いかねます。
本製品は日本国内用に作られております。日本国外の規格等には準拠しておりません。

快適な使用方法

手首はまっすぐにのばし、指は少し曲げた状態にする。
手はキーボード上で肘に対して少なくとも90°になるようにする。
肩に力を入れたり、肩をすくめたりせず、余分な力を入れない。
15分間タイプする度に、1～2分休憩をとってください。

腕や肘を休めるため、手置き台(ハンドレスト)や肘付椅子の併用をしてください。

画面を見るときは、心持ち目線が下がるように椅子の高さを調節してください。

窓より少なくとも2mは離れて、自然光の入ってくる場所で、画面のコントラストを調節してください。画面にはCRTフィルタを装着することをお奨めします。

キーボード底面には、キーボードの角度(高さ)が調節できるようにツメが2カ所についています。お好みによって入力しやすい角度を選んでください。

注意 スタンドを立てるときには、必ず両方のスタンドを立ててください。スタンドは完全に立てるか、全く立てないかのどちらかにしてください。中途半端な状態では使用しないでください。

特長

PS/2スタンダードキーボードポートに準拠した日本語112(106キー+Windowsキー+アプリケーションキー+ACPIスリープ+eメールキー+Hotキー)キーボード。

①スリープ:パソコンがサスペンド(スリープ)モードになります。

☑eメール:eメールソフトを起動させます。

Hot key:マルチメディアキーをon/offします。

ACPIキーはパソコン、BIOSがACPIに完全対応している機種でのみ動作します。

マルチメディアファンクションキー

Hotキーのon/offで10キー部分がマルチメディア&インターネットHOTキーになります。

メンテナンスをしやすいイーザーアクセスキートップ採用。

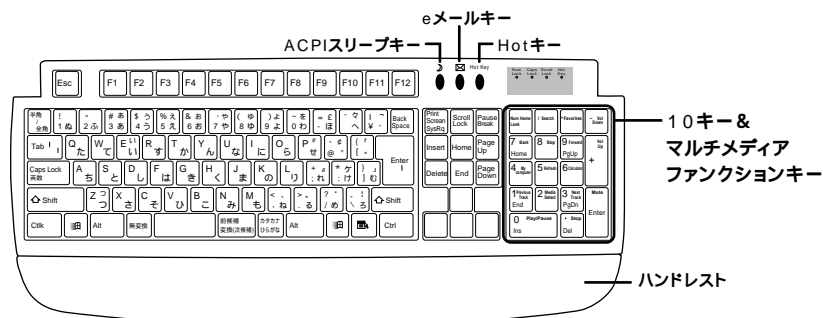
キートップの取り外しが容易に行えますので、メンテナンスも簡単です。

キートップを取り外してメンテナンスを行うときには、パソコンからキーボードのケーブルを抜き、キーボードの内部にゴミや埃・水分などが入らないよう、じゅうぶん注意して行ってください。

キーボードの角度調節(2段階)用スタンド付。

キーボードの底面には、キーボードの角度(高さ)が調節できるようにチルトスタンド(ツメ)が2カ所についています。お好みによって入力しやすいように、どちらかのポジションを選んでください。

ハンドレスト付属で快適入力。



注意 パソコンの機種・BIOSによっては、ACPIスリープキーが機能しない場合があります。Windows 98・95・NT4.0ではACPIキーをサポートしていません。(Windows XP・2000・Me・98SEがサポート)

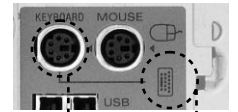
ノートパソコンや各メーカー純正キーボードのファンクションキーにあらかじめ割り付けられている特殊機能(画面の明度調整やボリュームのアップダウンなど)は、このキーボードからは操作できません。

キーボードのセットアップ

キーボードの接続

- 1.パソコンの電源を切ってください。
- 2.パソコンのキーボードポート(ミニDin6pinメス)[別称:PS/2キーボードポート]を、確認してください。(多くのパソコンではキーボードのアイコンがついています。)

注意 マウス用のポートと同じ形をしていますので間違えないようにしてください。ノートパソコンに接続する場合は、ノートパソコンのポートが外付けキーボードに対応しているかどうかをパソコンの取り扱い説明書などで確認してください。(パソコンによってはマウスのみ、テンキーボードのみに対応している機種があります。)



ミニDin6pinメス アイコン

- 3.本製品のコネクタ(ミニDin6pinオス)をパソコンのキーボードポートに接続してください。
- 4.コンピュータの電源を入れてください。
- 5.この後、本製品付属の3.5 フロッピーディスクから、マルチメディアファンクション用ソフトウェア(Key Maestro)をインストールしてください。

ポイント Windows XP・2000・Meの場合は付属ソフトウェアをインストールする必要はありません。そのまま使用することができます。
Windows 2000の場合には「My Computer」・「Calculator」・「MediaSelect」キーは使えません。これらの3つの機能も使われる場合のみソフトウェアをインストールしてください。マルチメディアファンクションキーについては次章を参照してください。

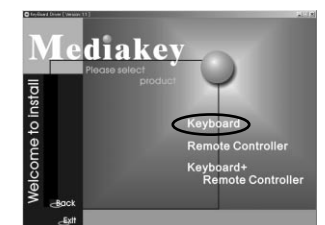
注意 Windows 95では、マルチメディアキー機能は使えません。

ソフトウェアのインストール/アンインストール

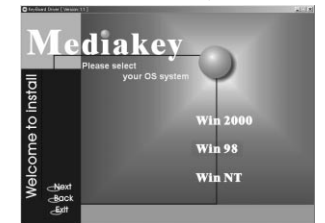
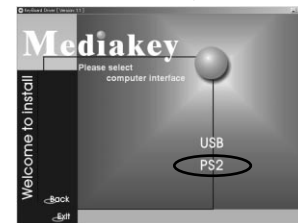
ソフトウェア(「Compact Multimedia Keyboard Driver」)のインストール

最初に、現在立ち上がっているアプリケーションソフトなどがあれば、それらを終了させてください。

- 1.付属のCD-ROMをパソコンのCD-ROMドライブにセットしてください。インストールソフトウェアが起動します。自動的に起動しない場合はスタートメニューの「ファイル名を指示して実行」を選んで、名前の欄に「D:\AUTORUN.EXE(CD-ROMが「D」ドライブの場合)」と入力し、「OK」をクリックしてください。
- 2.「日本語」をクリックしてください。
- 3.「Keyboard」をクリックしてください。

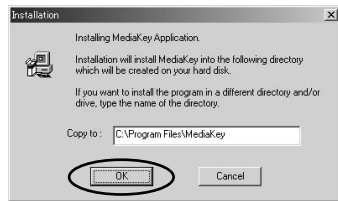


- 4.「PS2」をクリックしてください。
- 5.使用するOSをクリックしてください。

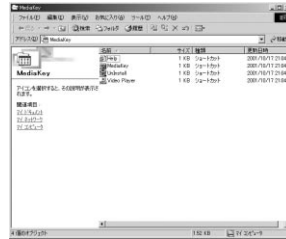


キーボードのセットアップ(つづき)

6. インストール先の選択画面が現れます。「OK」をクリックしてインストールを続けてください。



7. 必要なファイルがインストールされた後、「MediaKey」フォルダが表示されます。このフォルダを開いてください。



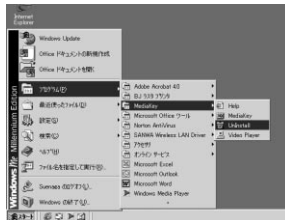
8. インストールは終了です。「OK」をクリックしてください。



ソフトウェアのアンインストール

ソフトウェアのドライバソフトをアンインストール(削除)する場合、以下の手順で行ってください。

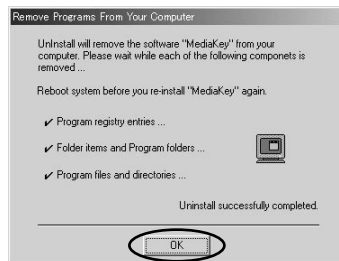
1. スタートメニューの「プログラム」の「MediaKey」の「UnInstall」を実行してください。



2. 確認画面が現れるので「OK」をクリックしてください。



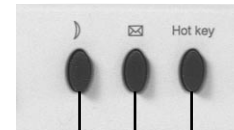
3. アンインストールが終了すると以下の画面が現れますので「OK」をクリックしてください。以上でアンインストールは終了します。



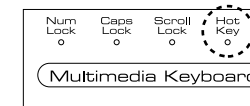
使い方と機能について

マルチメディアファンクションキー
マルチメディアファンクションキーは「HotKey」によって10キーと使い分けができます。それぞれのキーは以下のように設定されています。

マルチメディアファンクションキーを使用する前に、ハードウェアとソフトウェアがシステムに正しくインストールされていることを確認してください。
(「MediaKey」のアイコンがWindowsタスクバーに表示されていることを確認してください。(P.6参照))



HOTキー
eメールキー:eMailソフトを起動します。
ACPスリープキー:スリープモードに入ります。



HOTキー-on/offLED
on...点灯(マルチメディアモード)
off...消灯(10キーモード)



HOME
ホームページに戻ります。



Search
ウェブサイトを検索します。



Favorites
お気に入りを表示します。



Volume Down
スピーカーへのオーディオ出力のボリュームを下げます。



Back
ひとつ前のページへ戻ります。



Stop
ウェブサイトの読み込みを停止します。



Forward
ひとつ先のページへ進みます。



Volume Up
スピーカーへのオーディオ出力のボリュームを上げます。



My Computer
マイコンピュータを開きます。



Refresh
ウェブサイトを更新します。



Calculator
「電卓」を表示します。



Volume Up
スピーカーへのオーディオ出力のボリュームを上げます。



Previous Track
メディアプレイヤーで前のファイル/曲に戻ります。



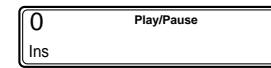
Media Select
メディアプレイヤーソフトを選択します。



Next Track
メディアプレイヤーで次のファイル/曲に飛ばします。



Mute
サウンド出力をミュート(消音)します。



Play/Pause
メディアプレイヤーで再生/一時停止します。



Stop
メディアプレイヤーで再生を停止します。



Mute
サウンド出力をミュート(消音)します。

ソフトウェアの使用方法

ソフトウェアのインストールが完了すると、「MediaKey」のアイコンがWindowsタスクバーに表示されます。



このアイコンをダブルクリックするとキーファンクションの再設定を行う「Programable Media」画面が起動します。また、このアイコンを右クリックすると「MediaKey」のPOPアップメニューが表示されます。

キーファンクションの再設定

「MediaKey」のアイコンをダブルクリックすると「Programable Media」画面が起動します。









Windows 98の場合







Windows 2000の場合



Windows 98では4つのキーファンクションの再設定が行えます。

-  :  のアイコン:初期設定では、ホームページに戻る。
-  :  のアイコン:初期設定では、マイコンピューターを開く。
-  :  のアイコン:初期設定では、電卓を表示。
-  :  のアイコン:初期設定では、eメールソフトを起動。

Windows 2000では2つのキーファンクションの再設定が行えます。

-  :  のアイコン:初期設定では、マイコンピューターを開く。
-  :  のアイコン:初期設定では、電卓を表示。

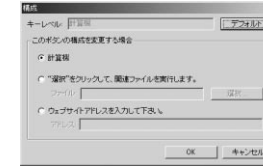
特定のアプリケーション(プログラムファイル)を実行するように設定する場合。

1.再設定を行うアイコンの下のボタンをクリックしてください。

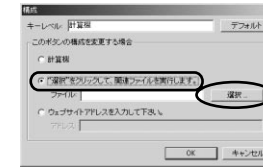


ソフトウェアの使用方法(つづき)

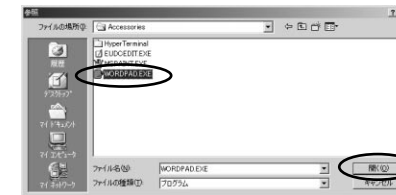
2.各ボタンのデフォルト設定が「構成」画面に表示されています。(図では計算機(電卓)にチェックマークがついています。)



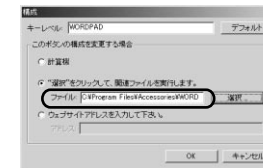
3.マルチファンクションキーでプログラムファイルを実行する場合には、「選択」をクリックして、関連ファイルを表示します」にチェックマークを付け(マウスでクリックする)、「選択」ボタンをクリックします。



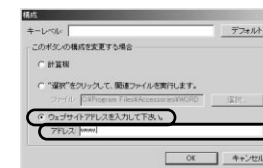
4.「参照」画面が表示されますので、実行するファイルを指定し「開く」ボタンをクリックします。(図では、ワードパッド(WORDPAD.EXE)が指定されています。)



5.構成画面に戻ります。4で指定したファイルがファイルリスト内に表示されています。




6.特定のインターネットのホームページを開く場合、「ウェブサイトアドレスを入力して下さい。」にチェックマークを付け(マウスでクリックする)、アドレス欄にホームページのアドレスを入力して下さい。

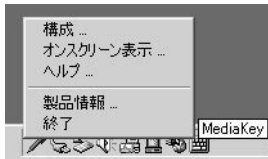


7.「OK」をクリックすると終了です。設定したファンクションキーで指定したファイルホームページが実行されます。初期設定に戻す場合には「デフォルト」ボタンをクリックしてください。

ソフトウェアの使用法(つづき)

ポップアップメニュー

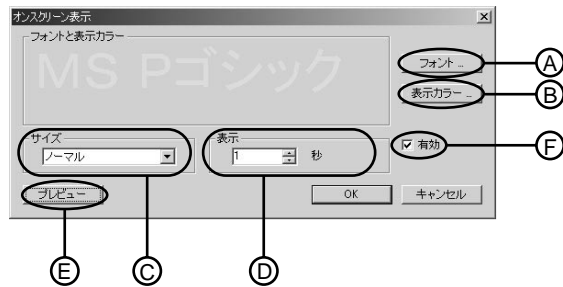
Windowsのタスクバーのアイコン  をマウスで右クリックするとポップアップメニューが表示されます。



構成:このオプションを選択すると、「Programable Media」画面が表示されます。キーファンクションの再設定を行うことができます。(前章を参照してください。)

オンスクリーン表示:ファンクションキーを実行した時に画面下にファンクションの内容が表示されます。

この表示の設定を行う画面が表示されます。



- Ⓐ・・・表示される文字のフォントを設定することができます。(設定用の画面が表示されます。)
- Ⓑ・・・表示される文字の色を設定することができます。(設定用の画面が表示されます。)
- Ⓒ・・・表示される文字の大きさを設定することができます。(プルダウンメニューの5段階の大きさからひとつ選びます。)
- Ⓓ・・・表示される時間の長さを設定することができます。(ボタンをクリックして設定してください。)
- Ⓔ・・・設定した内容をプレビューで確認します。
- Ⓕ・・・「有効」にチェックマークが付いている時に表示が実行されます。チェックマークが無い時は、表示されません。(マウスでクリックしてチェックマークを付けたり無くしたりできます。)
「OK」設定した内容を保存してこの画面を閉じます。
「キャンセル」設定した内容をキャンセルしてこの画面を閉じます。

ヘルプ: 選択するとオンラインのヘルプファイルにアクセスすることができます。(ただし「ボタン機能」の説明部分は本製品とは異なります。)

製品情報: 選択するとMediaKeyのソフトウェアに関する情報を表示します。

終了: 選択するとCompact Multimedia Keyboardソフトウェアを終了します。